

**WALL HANGING MECHANISM OF IMAGE DISPLAY DEVICE**

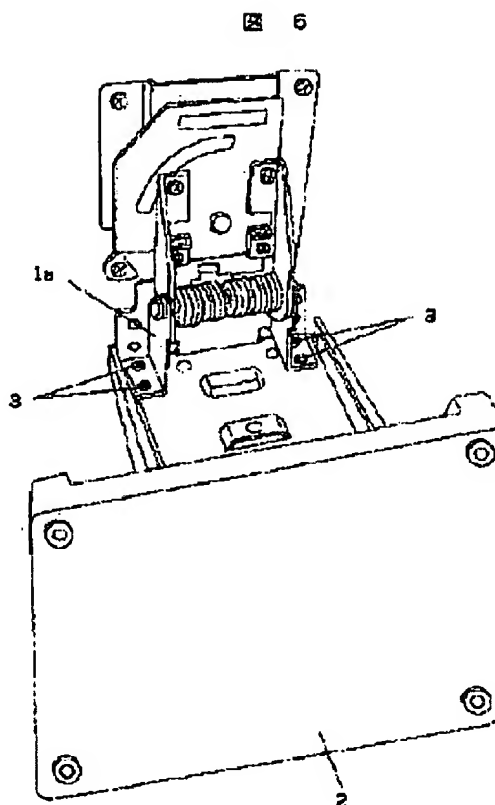
Patent number: JP2001236024  
Publication date: 2001-08-31  
Inventor: KATAYAMA TAKESHI  
Applicant: HITACHI LTD  
Classification:  
- international: G09F9/00; H04N5/64  
- european:  
Application number: JP20000052219 20000224  
Priority number(s): JP20000052219 20000224

Report a data error here

**Abstract of JP2001236024**

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To suppress expenditure and to make a contribution to resource recycling by changing the direction of a stand and mounting an image display section mounted at the stand to a wall so as to serve the stand as a fixture and to be able to hang the stand on the wall without using fixtures to be exclusively used for hanging on the wall when the image display section is used by hanging the same on the wall.

**SOLUTION:** In removing the stand from the image display section, the stand may be removed by removing four pieces of screws for fixing the image display section. The removed stand may be easily fixed perpendicularly to the wall by means of the four screws. The image display section and the stand fixed to the wall attains the state that the stand rotates 90 deg. forward of the set unlike the mounting state before the stand is removed and the stand may be easily mounted by using the four screws for fixing the image display section, by which the use of the image display section by hanging the same on the wall is made possible.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

**BEST AVAILABLE COPY**

# BEST AVAILABLE COPY

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号  
特開2001-236024  
(P2001-236024A)

(43) 公開日 平成13年 8 月31日 (2001.8.31)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テ-マ-ト* (参考)
G 0 9 F 9/00	3 1 2	G 0 9 F 9/00	3 1 2 5 G 4 3 5
H 0 4 N 5/64	5 2 1	H 0 4 N 5/64	5 2 1 P
	5 8 1		5 8 1 C

審査請求 未請求 請求項の数 1 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願2000-52219(P2000-52219)

(22) 出願日 平成12年 2 月24日 (2000. 2. 24)

(71) 出願人 000005108

株式会社日立製作所

東京都千代田区神田駿河台四丁目 6 番地

(72) 発明者 片山 猛

神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地 株

式会社日立製作所デジタルメディアシステム事業部内

(74) 代理人 100075096

弁理士 作田 康夫

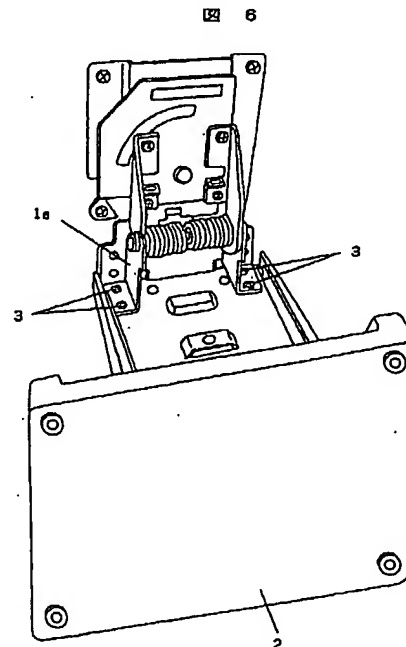
Fターム(参考) 5C435 AA00 B812 DD03 EE13 EE16  
EE50 GG41

(54) 【発明の名称】 画像表示装置の壁掛け機構

(57) 【要約】

【課題】 スタンドに取り付けられている画像表示部を壁に掛けて使用するとき、壁掛け専用の固定具を使用せずスタンドの向きを変えて取り付けることにより、スタンドが固定具の役割を成し壁掛け可能となるため、壁掛け専用の固定具を用意する必要がなくなる。これにより、支出を抑えることができ、省資源化にも貢献する。

【解決手段】 画像表示部からスタンドを外すとき、スタンドは画像表示部固定用ネジ4本を外すことにより容易に外せる。外されたスタンドは、壁に垂直にネジ4本で容易に固定できる。画像表示部と壁に固定されたスタンドは、スタンドを外す前の取り付け状態とは異なりスタンドがセット前方に90°回転した状態になっているが、画像表示部固定用ネジ4本を使って容易に取り付けることができ、これにより壁に掛けて使用できる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 スタンドに取り付けられている画像表示部を壁に掛けて使用するとき、壁掛け専用の固定具を使用せずスタンドの向きを変えて取り付けることにより、スタンドが固定具の役割を成し、壁掛け可能となることを特徴とする画像表示装置の壁掛け機構。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、スタンドに取り付けられている液晶等のフラットディスプレイモニターやフラットテレビ等の画像表示部を有する構造物に属する。

【0002】

【従来の技術】 スタンドに取り付けられている画像表示部を壁に掛けて使用するとき、画像表示部からスタンドを外し壁掛け専用の固定具を画像表示部に取り付けることによって、壁掛けが可能となる構造であった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 従来の方法では、スタンドに取り付けられている画像表示部を壁に掛けて使用するとき壁掛け専用の固定具を使用する必要があった。この壁掛け専用の固定具は、画像表示部がスタンドに取り付けられている画像表示装置においては壁掛けを行わない場合必要ないので、画像表示装置とは別部品になっている。

【0004】 本発明により、スタンドに取り付けられている画像表示部を壁に掛けて使用するとき、スタンドの向きを変えて取り付けることにより壁掛け可能となるため、壁掛け専用の固定具を用意する必要がなくなる。

【0005】

【課題を解決するための手段】 画像表示部からスタンドを外すとき、スタンドは画像表示部固定用ネジ4本を外すことにより容易に外すことができる。外されたスタンドは、壁に垂直にネジ4本で容易に固定することができる。画像表示部と壁に固定されたスタンドは、スタンドを外す前の取り付け状態とは異なりスタンドがセット前方に90°回転した状態になっているが、画像表示部固定用ネジ4本を使って容易に取り付けることができ、これにより壁に掛けて使用することができる。

【0006】

【発明の実施の形態】 以下、本発明の実施の形態について図1から図7に基づき説明する。

【0007】 図1は液晶ディスプレイモニターを示す(a)正面図、(b)側面図である。液晶ディスプレイモニターは画像表示部1、スタンド2から成り立っている。

【0008】 図2は画像表示部1とスタンド2の接続箇所が見えるように後部カバーを外した(a)後面図、(b)側面図である。画像表示部1とスタンド2の接続

は、画像表示部1のチルトユニット1aとスタンド2を

ネジ3(4本)で締結することにより成り立っている。

【0009】 図3はチルトユニット1aとスタンド2がネジ3(4本)で接続された状態の斜視図である。画像表示部1を壁に掛けて使用するとき、壁掛け専用の固定具を使用せずスタンド2が固定具の役割を果たすようにするため、スタンド2の向きをセット前方に90°回転した状態にしてチルトユニット1aに取り付けることとする。以下、図4、5、6によりチルトユニット1aとスタンド2の分解、接続方法を説明する。

【0010】 図4はチルトユニット1aとスタンド2の分解斜視図である。まず、ネジ3(4本)を外しチルトユニット1aとスタンド2を分解する。チルトユニット1aとスタンド2は、ネジ3(4本)を外すことにより容易に分解することができる。

【0011】 図5はスタンド2の向きをセット前方に90°回転した状態のチルトユニット1aとスタンド2の分解斜視図である。チルトユニット1aとスタンド2には、スタンド2がこの向きでもチルトユニット1aに接続できるようにネジ穴が設けてあり、ネジ3(4本)により容易に接続することができる。

【0012】 図6はスタンド2の向きをセット前方に90°回転させた状態で、チルトユニット1aとスタンド2をネジ3(4本)で接続した斜視図である。この状態では画像表示部1とスタンド2が垂直に接続されるため、スタンド2の底面を壁面に平行に固定することにより画像表示部1と壁面が平行に配置される。

【0013】 図7は後部カバーを取り付けた画像表示部1を壁に掛けた状態の(a)正面図、(b)側面図である。スタンド2をネジ4(4本)で壁に固定することにより、画像表示部1を壁に掛けた状態にすることができる。

【0014】 以上により、画像表示部1を壁に掛けて使用するとき、スタンドの向きを変えて取り付けることにより壁掛け可能となるため、壁掛け専用の固定具を用意する必要がなくなる。

【0015】

【発明の効果】 本発明により、スタンドに取り付けられている画像表示部を壁に掛けて使用するとき、壁掛け専用の固定具を使用せずスタンドの向きを変えて取り付けることにより、スタンドが固定具の役割を成し壁掛け可能となるため、壁掛け専用の固定具を用意する必要がなくなる。これにより、支出を抑えることができ、省資源化にも貢献することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 液晶ディスプレイモニターの外観図である。

【図2】 チルトユニット、スタンド、ネジの実装図である。

【図3】 チルトユニット、スタンド、ネジの斜視図である。

【図4】 チルトユニット、スタンドの分解斜視図であ

る。

【図5】壁掛け状態のチルトユニット、スタンドの分解斜視図である。

【図6】壁掛け状態のチルトユニット、スタンド、ネジの斜視図である。

\*【図7】壁掛け状態の液晶ディスプレイモニターの外観図である。

【符号の説明】

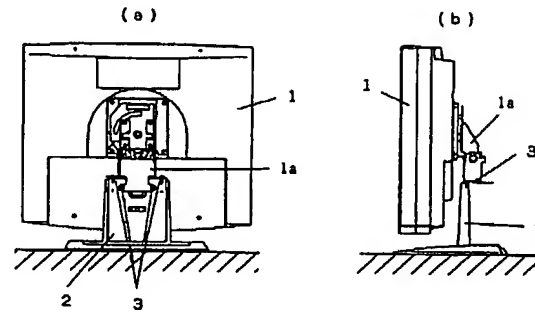
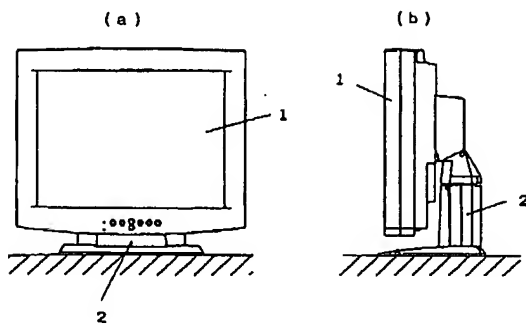
1…画像表示部、1a…チルトユニット、2…スタンド、3…ネジ4本、4…ネジ4本。

【図1】

【図2】

図 1

図 2

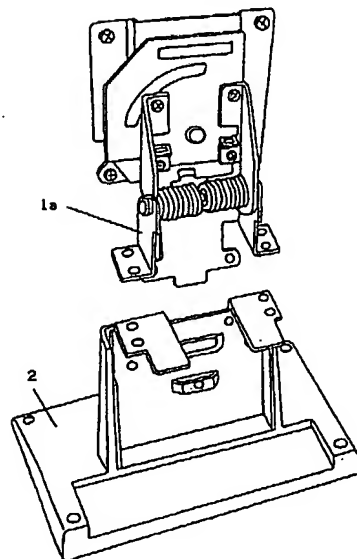
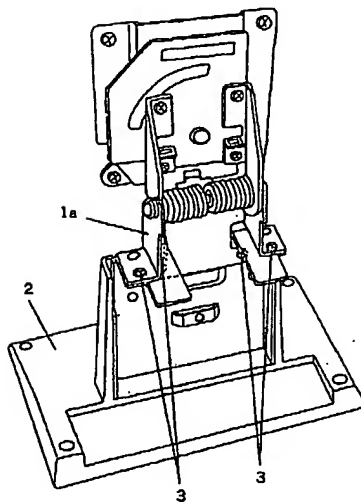


【図3】

【図4】

図 3

図 4

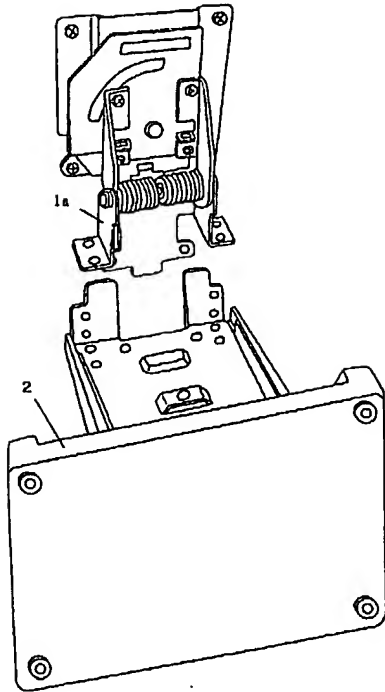


(4)

特開2001-236024

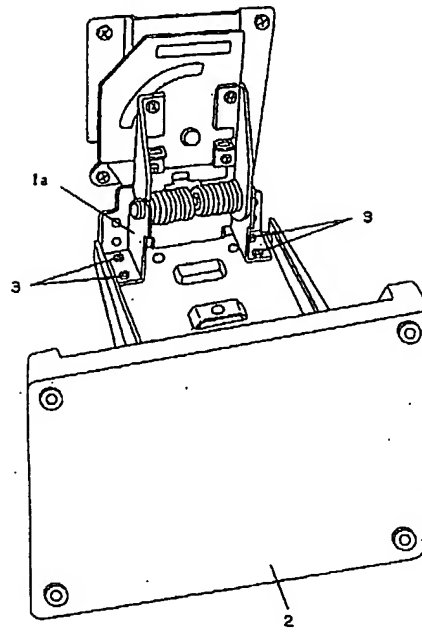
【図5】

図 5



【図6】

図 6



【図7】

図 7

